

メディアプレーヤー

MP-02

取扱説明書

本機を安全にお使いいただくために、
ご使用前に必ずお読みください

はじめに

メディアプレーヤー MP-02 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本書では MP-02 を、メディアプレーヤーまたは本機と呼びます。

本機は、画像、テロップ、音声などの素材を組み合わせで作成した番組を、ディスプレイ上で表示するための機器です。

●番組は当社のオーサリングソフトウェアを使って作成します。次に、番組を市販の USB メモリーに保存したり、無線 LAN でメディアプレーヤーへ配信するには、リモートマネージャーを使用します。無線 LAN 経由の場合は、同時に最大 20 台までのメディアプレーヤーへ配信できます。

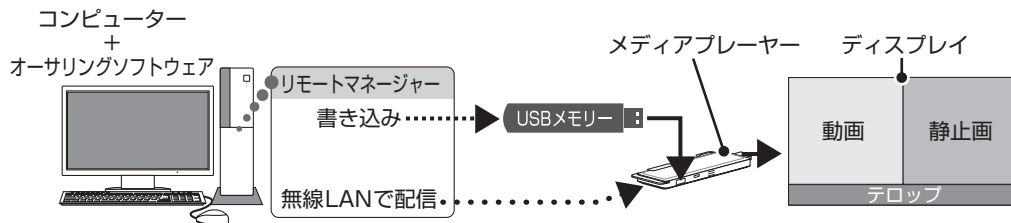
●オーサリングソフトウェアとリモートマネージャー、およびその操作説明書は、当社のホームページからダウンロードしてください。

ソフトウェアの動作環境は、各ソフトウェアの操作説明書をご覧ください。

URL : <http://www.nec-display.com/dl/jp/dp/mp02/index.html>

●オーサリングソフトウェアでは、次のような機能があります。

- ・レイアウト設定・・・動画、静止画、テロップを組み合わせでご希望のレイアウトを作成できます。
- ・スケジュール機能・・・時間を決めて番組を表示する機能です。毎日または特定日時の番組スタート時刻、終了時刻が設定できます。



注意：本機は、タッチパネル操作には対応していません。

・ microSD ロゴ、microSDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。



・ HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface および HDMI ロゴは HDMI Licensing LLC の米国その他の国における商標または登録商標です。



・ Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。

・ その他の社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では (3) 項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目次



はじめに.....	2
本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください.....	4
1. 添付品の確認	7
2. 各部の名称.....	8
3. 機器との接続	9
4. 本機の設定.....	10
5. 番組作成から番組の表示までの流れ	11
6. USB メモリー内の番組データを本機内の microSD メモリーカードにコピーする.....	12
7. 困ったときには.....	13
8. 仕様.....	15
8-1. MP-02 本体	15
8-2. AC アダプター.....	15
9. 本製品で利用しているソフトウェアライセンスについて	18

本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください




絵表示について







この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

絵表示の例













	△記号は注意（警告を含む）をうながす内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘記号はしてはいけないことを表しています。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号はしなければならないことを表しています。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

 警告	
 万一異常が発生したときは、AC アダプターをすぐ抜く 異常のまま使用すると、火災・感電の原因となります。 すぐに電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。	 正しい電源電圧で使用する 指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。 本機に添付している AC アダプターは本機専用です。 安全のため他の機器には使用しないでください。
 故障（画面が映らないなど）や煙、変な音・においがするときは使わない 火災・感電の原因となります。	 落下させない、衝撃を与えない 本機や AC アダプターの内部部品が破損する場合があります。火災・感電の原因となります。
 キャビネットを破損したときは使わない 火災・感電の原因となります。	 風呂場や水のかかるところに置かない 異物や水などが本機の内部に入った場合はすぐに本機の電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。
 AC アダプターを傷つけたり布でくるんだりしない 重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったり、ケーブルを折り曲げたまま力を加えたりしないでください。また AC アダプターを布などでくるまないでください。火災・感電の原因となります。	 異物をいれない 特にお子さまにご注意 火災・感電の原因となります。
 修理・改造をしない けが・火災・感電の原因となります。	 雷が鳴り出したら、AC アダプターには触れない 感電の原因となります。
 指定の AC アダプターを使用する 指定の機器以外を使用すると火災・感電の原因となります。	 AC アダプターの表面に接触しながら使用しない やけどの原因となります。
 布などで通風口をふさがない	 屋外での使用禁止 本商品は屋内での使用を想定しています。屋外では使用しないでください。故障の原因となります。

⚠ 注意

設置のときは次のことをお守りください。

風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。

 直射日光や熱器具のそばに置かない	 ACアダプターをコンセントから抜くときは、ケーブルを引っ張らない ケーブルを引っ張ると傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。
 車載用禁止 車載用など移動用途には使用できません。故障の原因となることがあります。	 ACアダプターの電源プラグを奥まで差し込む しっかりと差し込まれていないと火災・感電の原因となることがあります。
 接続線をつけたまま移動しない 火災・感電の原因となることがあります。電源プラグや機器間の接続線を外したことを確認のうえ、移動してください。	 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターを抜く
 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当たる所に置かない 狭い所に置かない	 お手入れの際は AC アダプターを抜く 感電の原因となることがあります。
 狭いところに置かない	 キャビネットの通風口を掃除する キャビネットの通風口がごみやほこりでふさがると故障の原因となることがあります。1年に一度はキャビネットの通風口を掃除してください。
 めれた手で AC アダプターを抜き差ししない 感電の原因となることがあります。	 ACアダプターの電源プラグのほこりなどは定期的にとる 火災の原因となることがあります。1年に一度はACアダプターの電源プラグの定期的な清掃と接続を点検してください。

メディアプレーヤーの上手な使いかた

●本機のお手入れ

お手入れの際は AC アダプターを抜いてください。柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには水でうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

●本機を傷めないために

ベンジンやシンナー、アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、ガラスクリーナー、ワックス、研磨クリーナー、粉石鹼などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります（化学ぞうきんご使用の際は、その注意書きに従ってください）。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。本機が変色したり、変質するなどの原因となります。

●廃棄について

本製品を廃棄する際は、お買い上げの販売店、または自治体にお問い合わせください。

無線 LAN 使用上のご注意



- ・心臓ペースメーカーを使用している人の近くで本機を使用しないでください。
- ・医療機器の近くで本機を使用しないでください。医療機器に電磁障害をおよぼし生命の危険があります。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューター等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

- ・通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報
メールの内容
などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
- ・不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

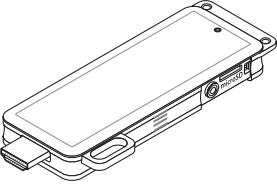
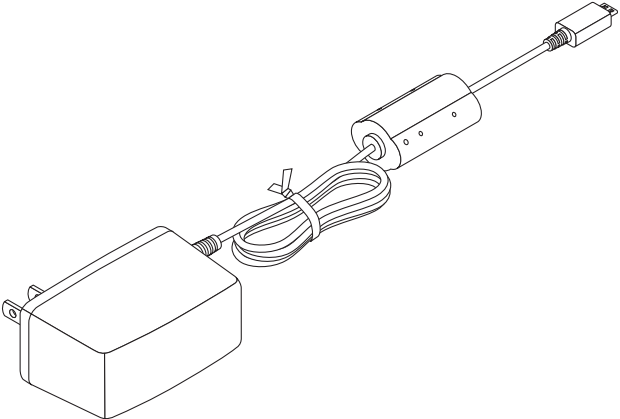
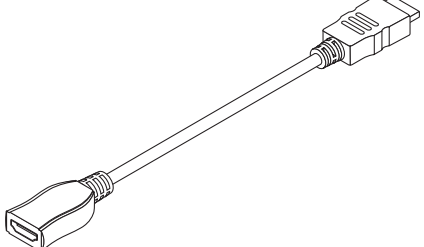

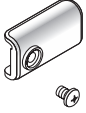
電波に関する注意

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。
したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
また、本機は、日本国内でのみ使用できます。
- 本機は、技術基準適合証明を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・分解／改造すること。
 - ・本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。
- IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n 通信利用時は、2.4GHz 帯の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
 - ・本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - ・万一本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、すみやかに本機の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
 - ・その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、NEC モニター・インフォメーションセンターにお問い合わせください。
- IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11n 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

2.4	：2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す。
DS/OF	：DS-SS 方式および OFDM 方式を示す。
4	：想定される与干渉距離が 40m 以下であることを示す。
■■■	：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

2.4 DS/OF 4

1. 添付品の確認

<p>メディアプレーヤー MP-02 (本機)</p> 	<p>AC アダプター (型名 VCK050300WJ)</p> 
<p>HDMI 延長ケーブル</p> 	<p>microSD メモリーカード (試供品)</p> 
<p>microSD カードスロットカバー、ネジ</p> 	<p>セットアップガイド ※セットアップガイドに保証書を記載しています。 Media Player 使用許諾書 マイクロソフト ソフトウェア ライセンス条項</p>

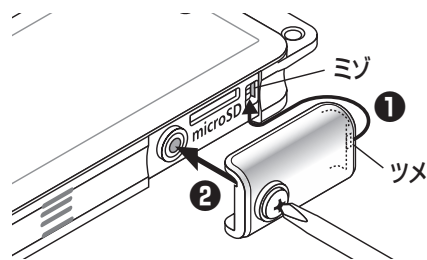
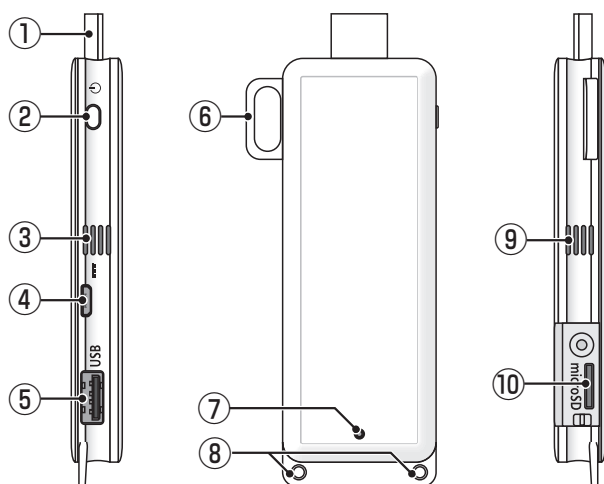
- 試供品の microSD メモリーカードは、保証とアフターサービスの対象外となります。
- 添付の HDMI 延長ケーブルは本機専用です。他の用途では使用しないでください。

注意

microSD メモリーカードの取り扱いについて

- 本機は最大 32 ギガバイトまでの microSD メモリーカードに対応しています。ただし、すべての microSD メモリーカードでの動作を保証するものではありません。
- 対応するフォーマット形式は FAT32 形式です。
- microSD メモリーカードの金属端子には触れないでください。静電気で破損するおそれがあります。
- microSD メモリーカードを microSD カードスロットに挿入する際は、向きに注意してください。microSD メモリーカードには無理な力を加えず、静かに挿入してください。正しくセットされていない場合、本機の動作が不安定になったり、microSD メモリーカードが破損するおそれがあります。
- microSD メモリーカードを抜き差しする場合は、必ず本機の電源を切った状態で行ってください。データが消失したり、microSD メモリーカードが破損するおそれがあります。
- 本機を持ち運ぶときは、必ず microSD カードスロットから microSD メモリーカードを取り出してください。microSD カードスロットや microSD メモリーカードが破損するおそれがあります。

2. 各部の名称



盗難防止のため、microSD メモリーカードを挿入したあとは、**①**カバーのツメをスロットの横のミゾに引っかけて、**②**ネジを締めます。

① HDMI コネクター

添付の HDMI 延長ケーブルを使用して、ディスプレイの HDMI 入力コネクターと接続します。

② 電源ボタン

電源をオンするときに押します。

重要：

通常、本機の電源をオフする場合は、設定メニューの「システムのシャットダウン」を選択して行ってください。
(→ [10 ページ](#))

③⑨ 通風口

筐体内の熱を排出します。

注意：

通風口をふさがないでください。

④ DC 電源入力コネクター

添付の AC アダプターを接続します。

⑤ USB コネクター

本機の設定メニューを表示する際に USB マウス（市販）を接続します。(→ [10 ページ](#)) または、番組データを保存した USB メモリー（市販）を接続します。(→ [2 ページ](#))

⑥ セキュリティ用ハンガー

市販の盗難防止用のワイヤーを取り付けます。

⑦ 電源ランプ

電源の状態を表示します。

電源オン：青色点灯

電源オフ：消灯

⑧ ストラップ取り付け穴

本機を固定する場合に市販のストラップなどを通します。

注意：

導電性のワイヤーなどは使用しないでください。無線 LAN の感度が悪くなる可能性があります。

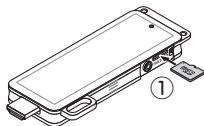
⑩ microSD カードスロット

microSD メモリーカードを挿入します。

取り出すときは、microSD メモリーカードを奥に押し込んでから引き抜きます。

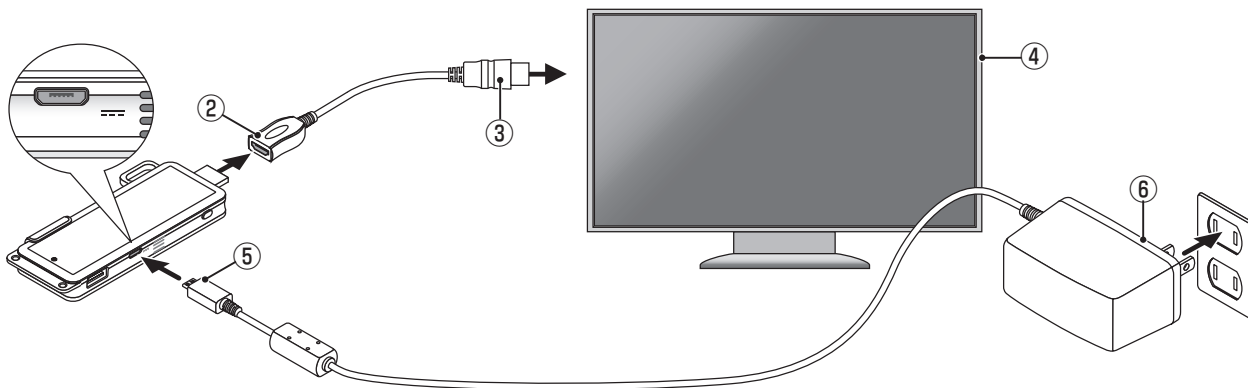
3. 機器との接続

- ① 添付品または市販の microSD メモリーカードを microSD カードスロットに挿入します。



注意：

盗難防止のため、microSD メモリーカードを挿入したあとは、スロットにカバーを取り付けてください。(→前ページ)



- ② 添付の HDMI 延長ケーブルの一方の端を本機の HDMI コネクタに接続します。

注意：

ディスプレイと接続するときは、必ず添付の HDMI 延長ケーブルを使用してください。

- ③ 添付の HDMI 延長ケーブルのもう一方の端をディスプレイの HDMI 入力コネクタに接続します。

注意：

本機の電源が入っているときは、HDMI 延長ケーブルを抜かないでください。電源が入っているときに一度ケーブルを抜いて再度接続した場合、映像が正常に表示されないことがあります。

- ④ ディスプレイの電源を入れます。

ディスプレイの入力信号を「HDMI」に設定してください。

- ⑤ AC アダプターケーブルのコネクタを本機の DC 電源入力コネクタに接続します。

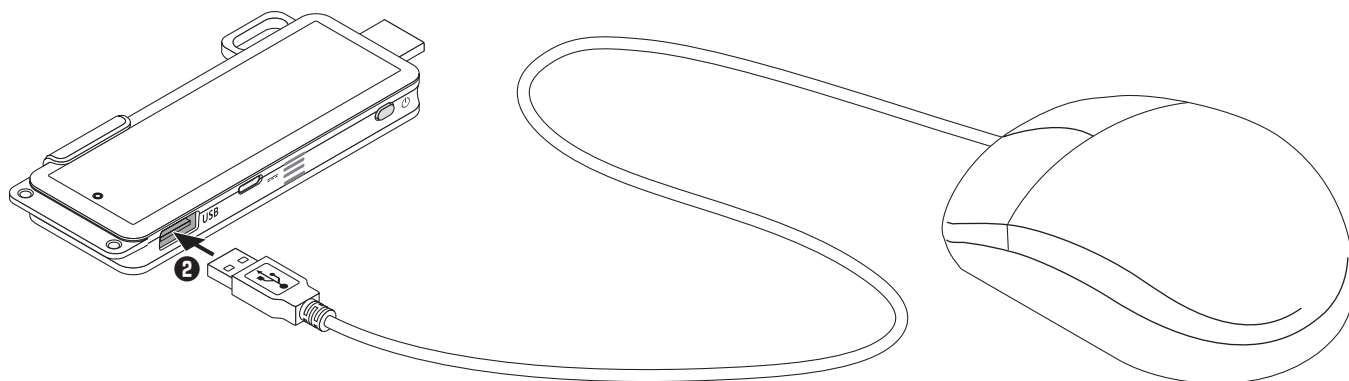
- ⑥ AC アダプターを AC100V 電源コンセントに接続します。

注意：

- 本機は AC アダプターを接続しないと使用できません。
- 初回起動時は、本機の初期設定に数分かかります。初期設定が終了するとディスプレイに番組またはメッセージが表示されます。その間、本機の電源を切らないでください。故障の原因となります。

4. 本機の設定

- ① 「3. 機器との接続」の手順①～⑤を行います。
- ② 本機の USB コネクタに市販の USB マウスを接続します。



- ③ AC アダプターを AC100V 電源コンセントに接続します。
- ④ USB マウスをダブルクリックします。
画面に本機の設定メニューが表示されます。
- ⑤ メニューを閉じる場合は、画面右上の「×」をクリックします。

設定メニュー	設定内容
ネットワーク設定	本機の無線 LAN の設定を行います。 次の 3 つのタブに分かれています。 <ul style="list-style-type: none">・ Wi-Fi 設定 Wi-Fi の入／切を切り替えます。Wi-Fi を入にするとアクセスポイントが選択できます。・ IP 設定 IP のコンフィギュレーション (IP の自動取得／手動設定)、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS などを設定します。・ リモートマネージャー構成 デバイス名と IP アドレスを設定します。
ログの表示	番組データの再生時に発生したログを表示します。 <ul style="list-style-type: none">・ 日付 表示したいログの日付を選択します。・ ログレベル 表示したいログのレベルを選択します。 使用可能なオプション：INFO、WARN、ERROR、FATAL
初期化する	本機のネットワーク設定と microSD メモリーカード内の番組データを消去し、本機を出荷状態に戻します。
日付の設定	本機の日時の設定を行います。 手動と NTP サーバーを選択できます。 NTP サーバーを選択した場合は、NTP サーバーのホスト名を入力してください。
アップデートを チェックする	本機のソフトウェアのアップデートを行います。 注意： <ul style="list-style-type: none">・ この機能を実行する前に、アップデートファイルを保存した microSD メモリーカードを本機の microSD カードスロットにセットしてください。
システムの再起動	本機を再起動する曜日と時刻を設定します。本機の出荷時は、「日曜日」の「23 時 00 分」に設定されています。
システムのシャット ダウン	本機の電源を切ります。

5. 番組作成から番組の表示までの流れ

ここでは、番組データを USB メモリーで供給する場合の流れを説明します。

番組作成には、コンピューターとオーサリングソフトウェアを使用します。また、作成した番組をメディアプレーヤーへ配信するには、リモートマネージャーを使用します。

コンテンツ (素材) の用意

まず、表示したいコンテンツを用意します。

オーサリングソフトウェアで利用可能なコンテンツファイルは以下のとおりです。

ファイル形式	拡張子
静止画	.png、.jpg
動画 (最大解像度 1920 x 1080)	.wmv、.mpg、.mpeg、.mp4、.mov、.flv、.f4v
オーディオ	.mp3、.wav

注意：

ファイルによっては、使用できない場合があります。

オーサリングソフトウェアとリモートマネージャーを使用する

オーサリングソフトウェアとリモートマネージャーを、コンピューターにインストールしてください。

インストールと番組作成・配信の手順について、詳しくはオーサリングソフトウェアとリモートマネージャー各々の操作説明書をご覧ください。

オーサリングソフトウェアの起動

↓
コンテンツの準備

↓ 用意したコンテンツをオーサリングソフトウェア内のコンテンツフォルダーに保存します。

番組の作成

↓ レイアウト、表示するコンテンツ、テロップなどを設定します。

番組スケジュールの作成

↓ 設定した番組をスケジュールに登録します。

番組データを USB メモリーに書き込む

コンピューターに USB メモリーをセットし、リモートマネージャーを使って番組データを USB メモリーに保存します。

USB メモリーに保存した番組データを、本機にセットした microSD メモリーカードにコピーする

↓ 詳しい手順は次ページをご覧ください。

番組の再生

本機の電源をオンにすると、設定したスケジュールに合わせて番組を再生します。

6. USB メモリー内の番組データを本機内の microSD メモリーカードにコピーする

オーサリングソフトウェアで作成した番組データは、本機にセットしている microSD メモリーカードにコピーして実行します。

ここでは、リモートマネージャーを使って市販の USB メモリーに保存した番組データを、本機にセットしている microSD メモリーカードにコピーして番組を開始する手順を説明します。

● USB メモリーについて

- USB2.0 規格に準拠した USB メモリーが使用できます。
- 対応するフォーマット形式は FAT32 形式です。
- NTFS 形式、exFAT 形式でフォーマットされた USB メモリーはサポートしません。
- 自動実行プログラムの入った USB メモリー、暗号化機能を持った USB メモリーは動作しません。
- 市販されているすべての USB メモリーの動作を保証するものではありません。

重要：

本機にセットしている microSD メモリーカードに、すでに番組データ（古い番組データ）が保存されている場合、新しい番組データをコピーすると、コピーが完了したあと自動的に古い番組データは消去されます。古い番組データが必要な場合は、予め microSD メモリーカード内のバックアップを残してください。

- ① 本機の電源ランプが消灯していることを確認してください。
電源ランプが点灯しているときは、本機の設定メニューで「システムのシャットダウン」を選択し、電源を切ってください。（→ [10 ページ](#)）
- ② USB コネクタに USB メモリーを接続します。
- ③ 本機の電源ボタンを押します。
本機の電源ランプが青色で点灯するまでボタンを押し続けてください。
しばらくすると、画面の中央に「コピー中です。電源を切らないでください。」と表示されます。

重要：

画面の中央に「コピー中です。電源を切らないでください。」と表示が出ている間は、本機の電源を切ったり、USB メモリーを抜いたりしないでください。故障の原因となります。

画面の表示が「コピーを終了しました。」に変わったあと、約 10 秒後に本機の電源が自動的に切れます。電源ランプが消灯したのを確認してください。

- ④ 本機から USB メモリーを取り外します。
- ⑤ 本機の電源ボタンを押します。
本機の電源が入り、設定したスケジュールに合わせて番組が再生されます。

注意：

- 本機の電源が入っているときに USB メモリーを接続した場合、番組データのコピーは実行されません。
- USB メモリー内に必要なファイルおよびフォルダーがない場合は、手順③のあと、本機の電源が自動的に切れます。
- 手順④の USB メモリーの取り外しを行わずに、本機の電源を入れた場合は、再度番組データのコピーが開始されます。
- 番組データの容量が microSD メモリーカードの容量より大きい場合や本機に microSD メモリーカードがセットされていない場合は、画面に「コピーできませんでした。」と表示され、本機の電源が自動的に切れます。
- microSD メモリーカード内の番組データの容量が microSD メモリーカードの全容量の半分以上を占める場合、USB メモリーから新しい番組データをコピーしようとする、コピーに失敗することがあります。その場合、画面に「スケジュールをコピーできません。」と表示されます。
- microSD メモリーカードの空き容量を確認する場合は、本機から microSD メモリーカードを取り外し、リモートマネージャーを使って確認してください。そして、空き容量を増やす必要がある場合は、保存している番組データを削除してください。
- 本機（メディアプレーヤー）のアップデートを行うとき、USB メモリーは使用できません。アップデートファイルは microSD メモリーカードに保存してください。

7. 困ったときには

オーサリングソフトウェアおよびリモートマネージャーに関しては、各ソフトウェアの操作説明書をご参照ください。

症状	状態	原因と対策	参照ページ
電源が入らない	本機の電源ランプが「青色」点灯しない	ACアダプターの接続、およびDC電源入力コネクターの接続を確認してください。確認後、本機の電源ボタンを押してください。	8、9
		電源コンセントに正常に電源が供給されているか、別の機器で確認してください。	—
映像／音が出ない	画面に映像が表示されない、音が出ない	信号ケーブルが本機、および映像表示機器（ディスプレイやプロジェクター）に正しく接続されていない可能性がありますので確認してください。	9
		接続している映像表示機器（ディスプレイやプロジェクター）の入力信号切り替えが「HDMI」に設定されているかを確認してください。	9
	音が出ない	接続している映像表示機器（ディスプレイやプロジェクター）の音量の設定を確認してください。	—
		接続している映像表示機器（ディスプレイやプロジェクター）がミュート（消音）に設定されている可能性があります。ミュート（消音）に設定されている場合は解除してください。	—
映像が正常に表示されない	画面がちらつく	<ul style="list-style-type: none"> 一度本機をシャットダウンして、再度電源を入れなおしてください。 接続している映像表示機器（ディスプレイやプロジェクター）がメディアプレーヤーの解像度に対応しているか確認してください。 	—
	画面に未サポート信号である旨メッセージが表示される		
	メディアプレーヤーの表示が画面に対し、小さすぎる、またははみ出す		
	色がおかしい	信号ケーブルが本機、および映像表示機器（ディスプレイやプロジェクター）に正しく接続されていない可能性がありますので確認してください。	9
設定した日時に番組が表示されない	日付、時刻が正確ではない	本機の設定メニューを表示して、日付、時刻の設定を確認してください。	10
無線LANが繋がらない	リモートマネージャーで無線LANを使用する際、本機が見つからない	本機の設定メニューを表示して、ネットワーク設定を確認してください。	10
本機の設定メニューが表示できない	設定メニューが画面に表示しない	本機のUSBコネクタに市販のUSBマウスを接続し、ダブルクリックしてください。	10

症状	状態	原因と対策	参照ページ
番組が再生できない	画面に「スケジュールがありません。メモリーカードを確認してください。」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 本機に microSD メモリーカードが挿入されていません。または認識できません。本機に microSD メモリーカードを挿入してください。 	9
		<ul style="list-style-type: none"> • microSD メモリーカード内に番組データが見つかりません。USB メモリーを使用して本機に挿入している microSD メモリーカードに番組データをコピーしてください。 • microSD メモリーカード内に今の時間に再生が設定される番組データが見つかりません。番組データを確認してください。 	12
USB メモリーから番組データをコピーできない	画面に「スケジュールを確認中です。」と表示される	USB メモリー内の番組データを検索しています。	—
	画面に「スケジュールがありません。」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> • USB メモリー内に番組データがありません。リモートマネージャーを使って番組データを USB メモリーに保存してください。 	—
		<ul style="list-style-type: none"> • USB メモリーが認識できません。本書の 12 ページをご確認ください。 	12
	画面に「スケジュールをコピーできません。」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> • 本機に microSD メモリーカードが挿入されていません。または認識できません。本機に microSD メモリーカードを挿入してください。 	9
		<ul style="list-style-type: none"> • コピー中に何らかのエラーが発生しました。 	12
画面に「メモリーカードの空き容量が不足しています。」と表示される	本機に挿入している microSD メモリーカードの空き容量が不足しています。microSD メモリーカードを本機から取り外し、空き容量を確認してください。	12	

8. 仕様

8-1. MP-02 本体

入力端子	USB-A	USB タイプ A × 1 (USB メモリまたは USB マウス用)
	microUSB	USB MicroB × 1 (電源供給用)
出力端子	HDMI	HDMI コネクター タイプ A × 1 対応解像度 1920 × 1080 ドット
microSD カードスロット		× 1
無線 LAN 規格	IEEE802.11b / IEEE802.11g / IEEE802.11n	
電源	DC 5V/2A	
消費電力	標準 10W 以下 / 電源オフ時 (AC アダプター接続時) 0.1W 以下	
外形寸法	117 (幅) × 47 (奥行) × 14* (高) mm (microSD カードスロットカバーおよび突起部を含む) * microSD カードスロットカバー未装着時は 12.6mm	
質量	約 51g	
使用環境	動作温度	0 ~ 40℃
	動作湿度	10 ~ 80% (ただし、結露しないこと)
	保存温度	-10 ~ 60℃
	保存湿度	10 ~ 90% (ただし、結露しないこと)

8-2. AC アダプター

型名	VCK050300WJ
入力	100-240 V AC ± 10% 50/60Hz, 0.6A
出力	5.0 V DC, 3.0A

(注) AC アダプター単体では販売しておりません。

9. 保証とアフターサービス

- この商品には保証書を添付しています。保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- その他、アフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付 / アフターサービス窓口にご相談ください。

アフターサービスを依頼される場合は次の内容をご連絡ください。

- お名前 ●ご住所（付近の目標など） ●電話番号 ●品名：メディアプレーヤー ●型名：MP-02
- 製造番号（セットアップガイドに貼付しているラベルに記載） ●購入年月日または使用年数
- 故障の症状、状況など（できるだけ詳しく）

保証規定

1. 取扱説明書等の注意書に基づくお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間中に万一故障した場合、無料にて故障箇所を当社所定の方法で修理あるいは製品交換させていただきます。本保証書をご準備のうえ、お買い上げ販売店、または、当社修理受付 / アフターサービス窓口にお電話いただき、修理をお申し出ください。
なお、パソコン等の他機器との取り付け取り外し作業、ならびに天吊り設置、壁掛け設置、またはボックスへの内蔵設置等、特殊設置条件での取り付け取り外し作業については、本保証対象外です。
また、本製品のハードウェア部分の修理に限らせていただき、お客様がご使用のソフトウェア、データ等の破損は保証いたしかねます。
2. 修理を行うために交換された旧部品、または、機械の一部は、当社にて回収いたします。
3. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
また、故障による営業上の機会損失の補償はいたしかねます。
4. 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - (1) 保証書のご提示がない場合。
 - (2) 保証書に保証期間、型名、および製造番号、お客様名、販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3) お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等お客様の取扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
 - (4) お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
 - (5) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - (6) 高温・多湿の場所、車両・船舶等、煙・油煙・たばこの煙・ほこりの多い場所で使用された場合に生ずる故障および損傷。
 - (7) 正常なご使用状態のもとで部品が自然消耗、摩耗、劣化により故障した場合。
 - (8) 本製品に接続している他の機器に起因する故障および損傷。
 - (9) お客様のご希望により、当社から出張にて修理に伺う場合は、出張に要する実費を申し受けます。
 - (10) ケーブル等の付属品類。
5. ご不明の点は、当社のアフターサービス窓口にご相談ください。
6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

- ・お客様に保証書へご記入いただいた情報は、保証期間内のサービス活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ・保証書は保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社指定のアフターサービス窓口にお問い合わせください。
- ・本製品の補修用性能部品の保有年限は、製造打切後5年です。
- ・保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。

●製品に関するお問い合わせ

法人ユーザー様の窓口
NEC モニター・インフォメーションセンター フリーコール：0120-975-380
受付時間：月～金 9:00～18:00 (祝日、その他特定日を除く) 携帯電話・PHS からでもご利用いただけます。

●修理に関するお問い合わせ

法人ユーザー様の窓口
NEC ビジネス PC 修理受付センター フリーコール：0120-00-8283
携帯電話をご利用のお客様はこちらの番号へおかけください。 0570-064-211 (通話料お客様負担)
受付時間：月～金 9:00～18:00 休日は、土曜・日曜・祭日および年末年始等の 所定休日とさせていただきますので、ご容赦願います。

9. 本製品で利用しているソフトウェアライセンスについて

GPL/LGPL 適用ソフトウェアについて

本製品に添付、またはインストールされている オーサリングソフトウェア、リモートマネージャー、およびメディアプレーヤーには GNU General Public License (GPL) または GNU Lesser General Public License (LGPL) に基づきライセンスされるソフトウェアを利用しています。

当社は当該ソフトウェアのソースコードを開示しており、お客様はそれらを手に入れ、GPL または LGPL に従い複製、頒布および変更することができます。

GPL、LGPL は、次ページ以降をご参照ください。

- ソースコードの内容等についてのご質問にはお答えいたしかねます。
- 開示した GPL/LGPL 適用ソフトウェア自体の保証はありませんが、本製品の保証条件に影響はありません。本製品に添付の保証書に記載しております「保証規定」に従います。

ソースコードの入手方法

ソースコードは、次のホームページにてご要求ください。

<https://form.nec.jp/nec-display/jp/53103c/Inquiry.do?fid=53103c>

その他第三者ソフトウェアについて

本製品に添付、またはインストールされている オーサリングソフトウェア、リモートマネージャー、およびメディアプレーヤーには、下記に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。

当該ソフトウェアの使用許諾条件については、次ページ以降をご参照ください。

OSS 名	バージョン	ライセンス
ntpServer		Apache License
commons	2.4	Apache License
commons-net	3.0.1	Apache License
zip4j	1.3.2	Apache License
guava	10.0.1.	Apache License
gson	2.3.1	Apache License
log4j	1.2.17	
platform	3.5.2	GNU Lesser General Public License,version 2.1, It is a part of JNA library
slf4j-api	1.7.10	Apache License
slf4j-lo	1.7.12	Apache License
controlsfx	8.40.10	ControlsFx
antlr		BSD License
comfyj	2.13	Used by ComfyJ to integrate ActiveX Object
comfyj-generator	2.13	Used by ComfyJ to integrate ActiveX Object
comfyj-svrmanager	2.13	Used by ComfyJ to integrate ActiveX Object
license.jar		Used by ComfyJ to integrate ActiveX Object
jna	3.5.2	LGPL 2.1/ Apache License 2.0
jniwrap	3.11	Used by ComfyJ to integrate ActiveX Object
jniwrap-generator	3.11	Used by ComfyJ to integrate ActiveX Object
velocity-dep	1.3.1	Apache License
winpack	3.11	Used by ComfyJ to integrate ActiveX Object
wmp.ocx		Used by ComfyJ to integrate ActiveX Object

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) The modified work must itself be a software library.
- b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.
- d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

- a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)
- b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.
- c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.
- d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.
- e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

- a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.
- b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

“License” shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

“Licensor” shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

“Legal Entity” shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, “control” means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

“You” (or “Your”) shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

“Source” form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

“Object” form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

“Work” shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

“Derivative Works” shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

“Contribution” shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, “submitted” means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as “Not a Contribution.”

“Contributor” shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

- a. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
- b. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
- c. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
- d. If the Work includes a “NOTICE” text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative

Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an “AS IS” BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

Copyright (c) 2013, 2014, ControlsFX
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of ControlsFX, any associated website, nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL CONTROLSFX BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANYWAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (c) <year>, <copyright holder>
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
This product includes software developed by the <organization>.
4. Neither the name of the <organization> nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY <COPYRIGHT HOLDER> "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL <COPYRIGHT HOLDER> BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

JNA is dual-licensed under 2 alternative Open Source/Free licenses: LGPL 2.1 and Apache License 2.0. (starting with JNA version 4.0.0).

What this means is that one can choose either one of these licenses (for purposes of re-distributing JNA; usually by including it as one of jars another application or library uses) by downloading corresponding jar file, using it, and living happily everafter.

You may obtain a copy of the LGPL License at:

<http://www.gnu.org/licenses/licenses.html>

A copy is also included in the downloadable source code package containing JNA, in file "LGPL2.1", under the same directory as this file.

You may obtain a copy of the ASL License at:

<http://www.apache.org/licenses/>

A copy is also included in the downloadable source code package containing JNA, in file "ASL2.0", under the same directory 25 as this file.

NEC